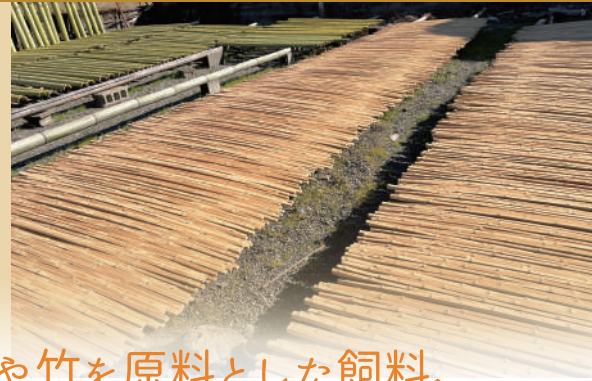


熊本県・熊本県特用林産振興会

熊本県竹産業振興会

「本物」の伝統技術を未来へ残していくために、
人材の育成や竹材加工技術の伝承に取り組んでいます。



縄文時代から紡ぐ伝統産業



軽くてしなやかな竹は、
その加工性の高さから、古来より
日本人の身近にある素材として
親しまれてきました。使うほどに
味わいが深まる自然素材として、
丈夫で使い勝手が良いことから、
生活用品から工芸品まで、
現在でも広く利用されています。

竹堆肥や竹を原料とした飼料、 新技術となる法面緑化工法など 多方面で竹資材を活用



竹独自の発酵特性を活用した竹堆肥や
海水魚飼料として、鯛の養殖に利用。
『綿状生竹繊維』による法面の緑化工法
では、降雨、凍結、干ばつに対する耐久性
を高め、竹繊維のしなやかな特性により
緑化基盤が復元します。

熟練職人の「技」が支える竹工芸



竹の特性を熟知した職人たちが
竹本来のしなやかな強さを活かし、
竹を割く・削る・編むなどの多彩な
加工技法を用いて、竹製品を仕上げ
ていきます。
しかし、加工難易度の高さと安価な
輸入素材の台頭により、プラスチック
製品などで代替されるようになると一気に竹製品の需要が減少しました。
職人の高齢化や後継者不足も重なり、伝統技術の存続が危ぶまれています。

恵まれた地域資源を活用



循環型社会が求められる今、
生育が早く、循環性の高い「竹」が、
環境に優しいエコ資材として
再び注目されています。
放置竹林による里山の浸食や
リサイクルといった課題を抱え、
環境保全の面からも竹素材の
利活用が重要視されています。

持続可能なものづくりへ



竹産業の維持には、竹材生産ができる竹林の確保はもちろん、
良質な竹を切り出す「切子」や竹材屋といった竹産業には欠かせない
職人達の生活を支える必要があります。
持続可能な生産体制を維持して伝統工芸を残していくために、
当会ではこれからも竹資源の振興発展に取り組んでいきます。

熊本めこだわりの「竹」製品



竹箸

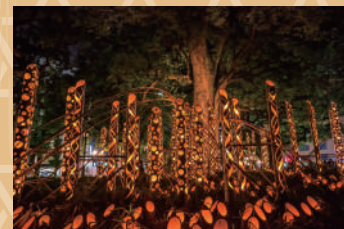
機械加工と手作業を組み合わせ、
さまざまな形状・太さ・長さ・色の
箸を製造しています。
慶事などで使いやすい名入り、
贈答品として便利なロゴ入れなども可。
オリジナルの竹箸づくり、
ぜひご相談ください。



ランプシェード

CHIKAKENオリジナルデザイン。
一穴一穴、手作りのランプシェードです。
竹あかりがあるだけで、
日常の空間がガラリと変わります。
自分だけの素敵な空間づくりに
いかがですか？

「竹あかり」を総合プロデュース



熊本を拠点に全国各地で
「竹あかり」を灯し、
その土地にしかない「風景」と
“物語”を創りつけています。
「竹あかり」が新たな日本の
「文化」として受け継がれる
ことを目指し、活動をおこなっています。

【代表的な演出】

明治天皇百年祭、伊勢志摩サミット・配偶者プログラム夕食会場、
「熊本暮らし人まつり みずあかり」では、デザイン・制作指導を担当。

【問合せ先】

電話 0968-53-3004 FAX 0968-53-0840

熊本県竹産業振興会

熊本県竹産業振興会は、現在 12 名の会員により、
竹製品の消費宣伝イベントや会員相互の
交流(情報交換会開催)等を中心に活動しています。